



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学経済学部教官 研究業績一覧(昭和49年度)
Citation	北海道大学 経済学研究, 25(2), 172-174
Issue Date	1975-06
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/31319
Type	other
File Information	25(2)_P172-174.pdf



北海道大学経済学部教官 研究業績一覧

(昭和49年度)

《著 書》

- 是 永 純 弘 編 『現代経済学の方法と思想』(『講座 現代経済学批判』第1巻
日本評論社 1975年3月)
長岡新吉・安藤良雄共編 『近代日本経済史要覧』(東京大学出版会 1975年3月)
佐 藤 茂 行 『ブルードン研究——相互主義と経済学——』(木鐸社 1975年3月)

《論文・研究ノート等》

- 荒 又 重 雄 「資本概念に関する省察」(『唯物論』第2号 汐文社 1974年5月)
「労働力の価値規定の検討(続)」(『経済』第123号 1974年7月)
「帝政ロシア『工場監督官報告集成』分析(第2報)」(北海道大学『経済学研究』第24巻第2号 1974年7月)
「複雑労働論再論」(札幌唯物論研究会『唯物論』第23号 1975年3月)
遠 藤 薫 「分散分析における組合せ計算について」(北海道大学『経済学研究』
第24巻第2号 1974年7月)
日南田 静 真 The Russian Peasant Movement in the Era of Imperialism——A
Socio-Economic Sketch——(《Hokudai Economic Papers》vol. 3,
August 1974)
石 垣 博 美 Bentham's Influence on Japan (《Hokudai Economic Papers》vol.
3, August 1974)
石 坂 昭 雄 「オランダ共和国の経済的興隆と17世紀のヨーロッパ経済」(北海道大
学『経済学研究』第24巻第4号 1974年12月)
河 西 勝 「農業問題とマルクス経済学」(『経済学全集』(4)別冊所収 筑摩書房
1974年6月)
「「土地合体資本」と地代論」(北海道大学『経済学研究』第24巻第3
号 1974年9月)
「差額地代と収獲逓減法則について」(北海道大学『経済学研究』第24
巻第4号 1974年12月)
小 林 好 宏 「管理価格インフレと独禁法」(『経済評論』1974年8月号)
The Determination of Wholesale Price in Japanese Economy(《Hokudai
Economic Papers》vol. 3, August 1974)
「北海道における中堅企業成長の条件」(北海道情報広報センター『研

究資料』No. 1, 1974年9月)

「統制志向の新産業政策」(『エコノミスト』1974年10月22日号)

「高度寡占産業とその弊害」(『東洋経済』臨時増刊号 1975年2月)

「2桁, 3桁産業分類にもとづく産業別成長率の動向」(北海道大学『経済学研究』第25巻第1号 1975年3月)

是 永 純 弘 「システム分析とモデル論批判」(『経済』第121号 1974年5月)

「現代経済学の方法・思想的特質」(『講座 現代経済学批判』第1巻 是永純弘編『現代経済学の方法と思想』所収 日本評論社 1975年1月)

「「限界革命」と近代経済学の変容」(『講座 現代経済学批判』第2巻 佐藤 博編『現代経済学の源流』所収 日本評論社 1975年3月)

黒 田 重 雄 A Cohort Analysis of Household Consumption Behavior on Life Cycle in Japan (《Hokudai Economic Papers》 vol. 3, August 1974)

真 野 脩 An Approach to the Organization Economy——The Development of Barnard's Theory—— (《Hokudai Economic Papers》 vol. 3, August 1974)

松 井 安 信 「イギリス労働党の思想と行動」(『社会主義』第97号 1974年10月)
「現代インフレーションと国民生活」(1), (2)(『北海道自治研究』第67号, 第68号 1974年10月, 12月)

森 泉 「「相対的安定期」の分析視角(その1) コミンテルンの世界経済論(2)」(北海道大学『経済学研究』第24巻第2号 1974年7月)

「「相対的安定期」の分析視角(その1) コミンテルンの世界経済論(3), (その2) 馬場宏二『世界経済・基軸と周辺』」(北海道大学『経済学研究』第24巻第3号 1974年9月)

「「相対的安定期」の分析視角(その3)「中心国」アメリカの性格(1)」(北海道大学『経済学研究』第24巻第4号 1974年12月)

長 尾 照 哉 Flexible Administration with a Well-designed Information Structure (《Hokudai Economic Papers》 vol. 3, August 1974)

小 沢 光 利 「「典型的循環」の起源——A. シュビートホフの経済変動論的方法的特質——」(北海道大学『経済学研究』第24巻第4号 1974年12月)

酒 井 徹 「調整費用モデルの展望と問題点——企業の投資理論(1)——」(北海道大学『経済学研究』第24巻第3号 1974年9月)

A Note on the Hawkins-Simon Conditions(M. Katō, G. Matsumoto 共著)(《Hokudai Economic Papers》 vol. 3, August 1974)

佐 藤 茂 行 「マルクスのブルードン批判について」(『思想』第598号 岩波書店 1974年4月)

白 井 孝 昌 Monopolistic Competition and General Equilibrium Theory : A

Particular Equilibrium Version of the Monopolistic Firm with its Subjective Demand Curve (《Hokudai Economic Papers》 vol. 3, August 1974)

- 菅原 秀人 「電力会社の会計」(二)～(六) (日本会計学会『会計』第106巻第3号～第6号, 第107巻第2号 1974年9月～12月, 1975年2月)
- 高山 朋子 「フランス証券市場の生成・発展過程について——その株式会社との関りを中心にして——」(北海道大学『経済学研究』第24巻第4号 1974年12月)
- 竹中 英泰 「ドル危機と「多国間平価調整」——米国と西独・日本の生産力構造の変遷を中心として——」(北海道大学『経済学研究』第24巻第4号 1974年12月)
- 所 哲也 「自由貿易の基礎理論」(北海道大学『経済学研究』第24巻第2号 1974年7月)
Some Features of Foreign Trade in Hokkaido (《Hokudai Economic Papers》 vol. 3, August 1974)
- 富森 虔児 「現代日本経済の論理——その高速型特異体質の根源——」(『経済評論』1974年5月号)
「株式資本の本質とその高次展開——鈴木芳徳氏の所説に關説して——」(北海道大学『経済学研究』第24巻第3号 1974年9月)
- 渡辺 尚 Die Wuppertaler Unternehmer in den Dreißiger Jahren des 19. Jahrhunderts (《Hokudai Economic Papers》 vol. 3, August 1974)
「「歴史」と「政策」の間にあるもの」(『土地制度史学』第64号 1974年7月)
「ブッパータールの「商人」」(『経営史学』vol. 9, No. 2, 1974年11月)

(掲載はアルファベット順)